

金沢市・野々市市公共シェアサイクルまちのりに 関する連携協定締結式



株式会社日本海コンサルタント・黒木康生代表取締役社長（左）、
栗貴章野々市市長（中央）、村山卓金沢市長（右）。



隣接する野々市市と金沢市は市域をまたぐ移動が多いことから、両市がさらに連携し公共交通利用促進に向けて取り組むため、3月24日(火)に金沢市と「シェアサイクルまちのり」に関する連携協定を締結しました。

「シェアサイクルまちのり」はサイクルポートと呼ばれる専用駐輪場であれば、電動アシスト付き自転車をどこからでも借りられて、どこへでも返却できるサービスで、移動利便性の向上と環境負荷の低減を図ることができます。

野々市市は、「シェアサイクルまちのり」導入に向けて夏ごろから実証実験を行うこととしており、公共施設を中心に10か所程度のサイクルポート、約50台の電動アシスト付き自転車を設置する予定です。

栗野々市市長は、「まちのりを使って今まで以上に金沢市と交流する機会が増えることで、市民のみなさんが活躍する範囲が広がってほしい」、村山金沢市長は「通勤・通学などで野々市市民が金沢市に来るときに便利になり、金沢市民の利便性も高まるので、双方にとってメリットになると考えている」と「シェアサイクルまちのり」への期待を語りました。

野々市市公民館連合会



☎ 中央公民館 ☎ 248-0521

公民館連合会は、中央公民館に事務局を置き、野々市・富奥・郷・押野の各地区公民館と女性センターが連携し、地域の皆さんの学びと交流の促進に取り組んでいます。地域課題の解決に向けた実践として、昨年は「防災・減災研修会」を開催し、いざという時に備える知識と意識を高めました。また、SDGsや環境問題に対し関心を深めるため、夏休みに小中学生が主体的に取り組んだ「調べる学習コンクール」の作品の中から環境をテーマとした優秀作品を表彰し、これらの作品を各公民館・女性センターに展示しました。さらに高齢者の情報格差の解消に向けた講座にも力を入れ、誰もが情報社会に参加できる取り組みを進めています。これからも安心して暮らせる地域づくりを目指し、皆さんの役に立つ公民館連合会の活動を展開していきます。



防災・減災研修会の様子

宮本仏壇店 金沢店

m メモリアル仏壇
memoriarubutsudan
メモリアルパークのいち指定墓石 **29万円**~ (税込)

3プライス墓石

55万円 (税込) **77万円** (税込) **99万円** (税込)

〒921-8164 石川県金沢市久安1-407 1F
TEL.076-259-5541

選び方は **無限大**

仕事も遊びも **自分流**

野々市市シルバー人材センター
野々市市白山町8-15 (TEL 294-8303)

詳しくは **野々市市シルバー** で **検索**

高齢者活躍人材確保育成事業

広告欄